

様式 実-1 (第 10 条関係)

申請に際して、青字 (コメント) 部分は削除してください

提出日を記載してください 平成 年 月 日

地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター
理事長 奥村 次徳 殿

代表申請者 住所 〒
会社名
代表者役職・氏名 印

平成 30 年度 ロボット産業活性化事業
「公募型共同研究開発事業 短期展開型」 申請書の提出について

平成 30 年度ロボット産業活性化事業「公募型共同研究開発事業 短期展開型」を実施したので、下記の書類を提出します。

記

- | | | |
|---------------------------------|-----|-----|
| 1.事業計画書 | | 1 部 |
| 2.別紙 経費総括積算表 | | |
| 3.事業計画書の概要資料 (A3 用紙) | | 1 部 |
| 4.決算報告書 | 第 期 | 1 部 |
| (2 期分) | 第 期 | 1 部 |
| 5.定款 | | 1 部 |
| 6.登記簿謄本 | | 1 部 |
| 7.会社案内 (パンフレット) | | 1 部 |
| 8.チェックリスト | | 1 部 |
| 9.上記を格納した電子媒体
(CD-R、DVD-R 等) | | 1 式 |

以上

申請に際して、青字 (コメント) 部分は削除してください

事業計画書

I.申請の概要

テーマ名	事業内容がわかる短く簡潔な名称とし、20 字程度を目安にしてください			
概要	・開発するロボットを用いたサービス内容を、200 字以内厳守で、要領よく記入してください。 ・ <u>対外的に公表して問題ない内容</u> としてください。			
支援分野	都産技研が提示した支援分野から、合致するものを選択してください。			
	<input type="checkbox"/> 案内支援	<input type="checkbox"/> 産業支援	<input type="checkbox"/> 点検支援	<input type="checkbox"/> 介護支援
事業に要する経費	・本委託事業として申請する額 (限度額以内) を記載してください。 ・別紙 経費総括積算表 の金額に記載の金額と一致するよう確認してください。			

様式 実-1 (第 10 条関係)

代表申請者情報 ・本申請の代表企業の情報を記載してください。				
<input type="checkbox"/> 会社概要				
フリガナ 名称				
住所	〒			
代表者	役職		フリガナ 氏名	
電話番号			F A X 番号	
資本金			従業員数	
ホームページアドレス				
<input type="checkbox"/> 事業代表者 ・本事業全体を統括・管理する総責任者を記載してください				
会社名				
役職		フリガナ 氏名		
<input type="checkbox"/> 連絡担当者 ・問い合わせ担当者を記載してください。				
会社名				
役職		フリガナ 氏名		
電話番号			F A X 番号	
Eメールアドレス				
<input type="checkbox"/> 事業実施場所 ・実際に作業を行う場所を記載してください。				
フリガナ 会社名				
住所	〒			
電話番号			F A X 番号	

様式 実-1 (第 10 条関係)

共同研究者情報 ・ 本事業を共同で行う共同研究者の情報を記載してください 共同実施者が複数ある場合は全メンバー分を用意してください (大学等も同様)			
<input type="checkbox"/> 会社概要			
フリガナ 名称			
代表者	役職		フリガナ 氏名
住所	〒		
電話番号			F A X 番号
資本金	大学の場合は不要		従業員数
			大学の場合は不要
ホームページアドレス			
<input type="checkbox"/> 連絡担当者 ・ 問い合わせ担当者を記載してください。			
会社名			
役職		フリガナ 氏名	
電話番号			F A X 番号
Eメールアドレス			
<input type="checkbox"/> 事業実施場所 ・ 実際に作業を行う場所を記載してください。			
フリガナ 会社名			
住所	〒		
電話番号			F A X 番号

ロボットの機能や性能	
<p>◆ロボットの構成 基本的なロボットの構成を記載してください。</p>	<p>開発するロボットの外観図</p>
<p>◆サービスを提供するために必要な機能</p>	
<p>◆開発目標 開発するロボットの最終目標（性能・仕様等）を上記Ⅱ.①の実施項目別に記載してください。数値により定量的かつ明確に記載してください。最終評価の際に、目標達成度の目安として利用します。</p>	

技術課題
目標を解決するための技術的課題を項目別にあげてください (これまで開発したロボットができなかったことなど)
技術課題を解決する手段
技術課題を解決するための手段を項目別に記載してください
ロボットの新規性
◆独自性 ロボットを利用したサービスとして、これまでの他のロボットと何が違うか、など事業としての独自性を記載してください。
◆技術背景 今回の申請でロボットを利用しようとする現場や場所では、これまでどのような技術が利用されていたかを記載してください。

◆ユーザーのニーズ

申請のきっかけとなったユーザーのニーズを明確かつ具体的に記載してください。

◆ロボットの利用方法

実際にロボットをどのように動作させるか、具体的な利用方法を記載してください。

◆実証実験の計画

開発したロボットの実証実験計画について記載してください。

◆安全性、倫理面についての検討

電気安全規格、機械安全規格、安全認証等、ロボットの事業化に際して取得を予定している規格を記載してください。

実証実験を行う場合の倫理審査に関する計画も記載してください。

※応募時点では想定で構いませんが、いずれ製品化するうえで必要と考えられる規格類、またその取得についてもれなく列記してください。

自社保有技術 (開発実績)
<p>◆保有技術・サービス 本事業に係わる部分で申請者が保有する技術 (サービス) を記載してください。</p>
<p>◆製品販売実績 試作品、研究開発実績 (他の助成金の採択実績等) を明記してください。 ※ロボット製造販売が新規参入の場合は、申請者保有技術 (サービス)、関連製品の実績を記載し、ロボットをどのようにそれに活かしていくかを記載してください。</p>
<p>◆保有知財 本申請に関連する技術で保有している知的財産権を列記してください。</p>
<p>◆市場調査 関連する技術の前項文献調査・市場調査結果を記載してください。 I. 先行文献調査・市場調査をしている <input type="checkbox"/>はい <input type="checkbox"/>いいえ はいの場合は類似特許の番号、類似事業の概要、競合他社の動向・販売計画、市場の成長性等を記載してください。 II. 本開発の技術特許を出願しているまたはライセンスしている <input type="checkbox"/>はい <input type="checkbox"/>いいえ はいの場合は、特許等の登録 (出願) 番号および出願人、発明の名称を記載してください。 III. 出願予定の特許出願</p>
<p>◆知財戦略 本申請に関して保有する技術または今後発生することが予想される技術についての知財戦略を記載してください。</p>

都産技研技術の利用				
<p>◆都産技研保有技術の利用 都産技研との共同研究にあたり、下記の中から希望するものを選択してください</p>				
都産技研開発ロボット	T型ロボットベース	移動知能アプリ	会話知能アプリ	安全性評価
<input type="checkbox"/> Libra (リブラ) <input type="checkbox"/> Taurus (トーラス) <input type="checkbox"/> Libra Cargo (リブラカーゴ)	<input type="checkbox"/> 屋内軽量型 (≦25kg) <input type="checkbox"/> 安全回路基板・回路設計	<input type="checkbox"/> 人検知機能 <input type="checkbox"/> 人追従移動 <input type="checkbox"/> 地図情報による自律移動	<input type="checkbox"/> 音声認識・音声合成 <input type="checkbox"/> 機械翻訳 <input type="checkbox"/> サイネージ連携	<input type="checkbox"/> 認証取得支援 <input type="checkbox"/> 物理的安全性試験 <input type="checkbox"/> EMC 試験
具体的な技術の利用方法				
<p>都産技研にどのような技術開発を期待するかを記載してください。東京ロボット産業支援プラザに設置された設備機器を試験・評価に利用する場合も記載してください。</p>				
実施体制、役割分担				
<p><input type="checkbox"/> 実施体制</p>				
<p>図、表等を利用して事業実施メンバー実施体制及びその役割分担を記載してください。共同体メンバー外で、ロボットの実証実験等を行うユーザーについても記載するようにしてください。</p>				

□役割分担				
①の研究開発計画、計画概要の実施項目 1、2、3 に関連付けて、実施メンバーの役割分担を記載してください。				
代表申請者 (企業名)				
担当者	氏名		分担内容	
	氏名		分担内容	
	氏名		分担内容	
共同研究者 (企業名)				
担当者	氏名		分担内容	
	氏名		分担内容	
	氏名		分担内容	
共同研究者 (企業名)				
担当者	氏名		分担内容	
	氏名		分担内容	
	氏名		分担内容	
共同研究者 (企業名)				
担当者	氏名		分担内容	
	氏名		分担内容	
	氏名		分担内容	

※分担内容欄には、研究担当、管理担当、事務担当、営業担当など、事業実施の上での業務分担と具体的な実務内容を記載してください。

(Ⅱは全体で 7 ページ以内)

Ⅲ.販売計画

ロボットの实用化・製品化に向けた販売戦略
<p>◆販売先 ユーザー企業および販売先として検討している企業名または業種等を記載してください。 ※ユーザー企業の参画は必須となります。</p>
<p>◆販売体制や販路、サービスの提供体制 (メンテナンスを含む)</p>
<p>◆競合他社の想定</p>
<p>◆事業化の目標 研究開発目標ではなく、販売目標台数など、事業化目標を記載してください。</p>

◆生産計画とコスト

委託事業終了後の生産計画、ロボット又はシステムにかかるコストを記載してください。

◆生産計画・販売計画に基づく収益計画

販売価格、販売台数を基に記載してください。

(Ⅲは 2 ページ以内)

V.その他助成金・委託事業との関係

- ・本委託事業の全て若しくは一部に関連した技術で都（地方自治体）または国、財団等、ほかの助成金等を受けたことがある場合、平成 27 年度以降の分に関してその概要を記入してください。
- ・本事業は都（地方自治体）または国、財団等、ほかの助成金等との同時採択はできません。採択後に重複が認められた場合には取り消しとなります。
- ・類似の事業等あれば、本申請との相違点を明記してください。
- ・複数の実施事業があれば、1 枚ごとに全てについて作成してください。

実施機関の名称	〇〇〇中小企業振興公社
制度の名称	平成〇〇年度××開発助成事業
採択者名称	◇◇株式会社
研究者名（エフオー ト）	▲▲部 ◎◎◎◎ 主任研究員（50%）、▽▽▽▽▽研究員（75%）
対象期間	平成 年 月 日 ～平成 年 月 日
テーマ名	～～の開発
補助金額	〇〇円
本申請との関係	詳しく、明瞭に記述してください。

チェックリスト

申請書類について不足がないか、下記リストの□欄にチェックしてください。

申請書類に不備（電子媒体の不足含む）がある場合、審査での評価点が下がる可能性があるため、ご注意ください。

- 事業計画書（様式 2）
 - ※ I から V の各項目について不足なく記載しているか
 - ※各項目のページ数の制限を超えていないか

- 別紙 経費総括積算表
 - ※シート（代表申請者、共同研究者）ごとに記入されているか
 - ※本委託事業として申請する額（上限額以内）となっているか

- 【ある場合のみ】事業実施計画書の補足資料
 - ※事業計画書に記載できないイメージ図等
 - ※事業計画の本質に関わる内容は、補足資料に記載しないこと

- 事業計画書の概要資料（A3 用紙 1 枚）
 - ※事業計画書の概要を記載しているか

- 決算報告書（2 期分）
 - 第 期 1 部
 - 第 期 1 部

- 定款

- 登記簿謄本

- 会社案内（パンフレット）

- 上記を格納した電子媒体
 - ※CD-R 等に保存し、読み出しができる状態となっているか